

## 第 25 回湯河原町地域公共交通会議 会議録

令和 5 年 1 月 23 日（月） 9 時 55 分～10 時 25 分  
湯河原町防災コミュニティセンター 205 会議室

### 【会議次第】

- 1 開会
- 2 議題  
(1) 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について
- 3 報告事項  
(1) 予約型乗合い交通「ゆたぼん号」利用者説明会の結果について  
(2) 鍛冶屋地区地域公共交通に関するアンケートの結果について
- 4 閉会

### 【協議事項の議事概要】

- 1 開会  
事務局より開会のあいさつ、変更委員の紹介及び欠席委員の報告

- 2 議題  
(露木会長)

本日は委員 21 名のうち、代理出席の方も含めまして、過半数以上が出席をされていることから、会議設置要綱第 5 条第 2 項の規定により、会議が成立していることをご報告させていただきます。

また、会議設置要綱第 5 条第 5 項において、会議については原則公開としております。本日の会議につきましては、1 名の方が傍聴されていることを報告いたします。

それでは議題に入ります。議題（1）「地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について」を事務局より説明の程、お願いします。

—事務局より資料 1 の説明—

- (露木会長)

事務局から「地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について」説明がありました。こちらは、国から補助を受けるに当たり、本協議会で承認が必要な案件となっています。委員の皆様からご意見・ご質問等ございますでしょうか。

—意見なし—

- (露木会長)

続いて、報告事項（1）「予約型乗合い交通「ゆたぼん号」利用者説明会の結果について」事務局から説明をお願いします。

—事務局より資料 2 の説明—

(露木会長)

事務局から「予約型乗合い交通「ゆたぼん号」利用者説明会の結果について」説明がありました。

ご質問等ございますでしょうか。

(島田委員)

私は、今オレンジラインエリアで利用しており、数値にも出ていますように年間3,000名以上の利用があり、ロコミで毎年増えているように感じます。当然のことながら高齢化が進んでいて、オレンジラインの住民は限界集落というか、65歳以上は50%を超える地区。最近は、高齢者の事故が多くあるので、車の運転をしていた人も運転することが危険ということで、免許返納する人も増えてきていると思う。そうした人は、300円で利用できますし、ゆたぼん号が完全に生活の中に組み込まれている状況なのでますます利用者は増えるだろうと思う。

他の地区も、これを利用して生活の中に組み込んでいくというやり方でいけばいいと思う。便数を増やすとか、土日も1・2便つくるとか改善点はあると思いますが、ゆたぼん号は高齢者にとって、有意義な政策だと認識しておりますので、町の方も支援していただければと思います。

(露木会長)

ただいま島田委員から貴重な意見がありました。

他の委員の皆様からご意見等ございますでしょうか。

—意見なし—

(露木会長)

今後も説明会等が開かれる際には、島田委員にお手伝いいただくことがあるかと思しますので、よろしくをお願いします。

それでは、続いて、報告事項(2)「鍛冶屋地区地域公共交通に関するアンケートの結果について」事務局から説明をお願いします。

—事務局より資料3の説明—

(露木会長)

事務局から「鍛冶屋地区地域公共交通に関するアンケートの結果について」説明がありました。

報告にありましたとおり、現状実績としては、鍛冶屋エリアは、増加傾向にあるものの利用者が少ないですが、アンケートの結果をみると今後利用する方が増える可能性があることが予想されるという結果になっていますので、引き続き協議会の方としても事務局の方としても広報等を図っていければと考えているところであります。

委員の皆様からご質問があれば伺います。

(岡村委員)

色々調査いただきまして、ありがとうございます。

全体で見ますと、移動に困ってらっしゃると強く思っている方は、全体の割合から見るとそれほど多くないというところでもありますので、自由記述を見ても、運転に困っていない方があ

えてゆたぼん号を使う必要はないので、「それはさうだろうな」と思ったところであります。とはいいいながら、10年以内の免許返納を想定している方がそれなりの割合がありますので、徐々に車を使わない生活をしていくという時に、バスの活用を含めてどう使っていただくかを地道にやっていくことかなというところでは、使い勝手を今以上にというのは、率直なところ難しいとは思っていますので、ご都合を併せながら使っていただくところしかないのかなとは思った次第です。

(露木会長)

今、岡村委員からおっしゃっていただいたように、今のところは使う予定がないというのが回答の中でも多くありましたので、将来的には利用したいというような潜在的な利用者は数多くいるのかなとアンケートから感じるところでございます。制度はよりよく使いやすいようにしていくのが理想ではありますが、岡村委員が言われた通り、そういうのは難しい部分もあるかと思っておりますので、今後こちらの会議で審議していければと思っております。

他にご意見等ございますでしょうか。

－意見なし－

(露木会長)

本日予定されている議事は以上となります。最後にその他、委員の皆様から何かある方はいらっしゃいますか。

－なし－

(露木会長)

ないようでしたら、事務局へお戻しします。

(事務局)

ありがとうございました。

今後につきましては、ゆたぼん号の利用方法の周知について改めて行ってまいりたいと考えております。

次回の交通会議は令和5年3月頃を予定しております。

以上をもちまして、第25回地域公共交通会議は閉会とさせていただきます。本日は、ありがとうございました。